

ま え が き

徳島県中学校教育研究会数学部会の会員の先生方におかれましては、研究主題「たくましく心豊かな生徒を育てる数学教育」～生きる力を育てる学習指導のあり方～のもと、授業実践や研究に精進されていることに感謝と敬意を表します。

本部会の研究委員会では、平成5～8年度「個を生かし、自ら学ぶ力を育てる学習指導」、平成9～11年度「選択数学の研究」、平成12～14年度「基礎・基本の定着を目指した学習指導」、また、昨年度は「数学科における絶対評価」～観点別評価の評価方法と評価規準～をテーマとして研究に取り組んできました。このように本研究委員会では長年にわたり地道な研究の成果を積み上げてきております。それぞれがその時々での中心的な課題で数学を指導するものにとっては大いに参考になってきたことと思います。

今年度は昨年度に引き続き、数学科学習指導案における単元の評価規準や観点別評価の「判断基準」に関する指導事例に焦点を当て研究を進めてまいりました。研究の中には県教委から提示のあった新しい指導案の形式で取り組んだ指導案もあり、きっと今後の指導案作りの参考になることと思います。各学校では、「わかる授業の展開」「基礎・基本の定着」はもとより、評価についての研究も進められていることと思います。個々の研究と合わせて指導に生かしていただけたら幸いです。

昨年12月に、経済協力開発機構（OECD）や国際教育到達度評価学会（IEA）から学習到達調査等の結果が相次いで発表されましたが、その結果を待つまでもなく、私たち数学を指導している現場の教師は学力低下や数学嫌いの増加について肌で感じているのではと思います。私たち自身が危機意識を持って数学を日常生活と関連づけて教え、生徒が学習の目的を肯定的にとらえる指導の工夫をしていかなければならない時期が来ていると思われます。共通認識を持ってがんばっていこうではありませんか。

本誌は、各都市代表の研究委員の方々のご協力により、研究・編集されました。この研究誌を数学にかかわっている多くの先生方にご活用いただき、当面する課題の解決の一助になれば幸いです。

終わりにになりましたが、本誌編集にご尽力いただきました研究委員の先生方、また、事務局の先生方に厚くお礼を申し上げ、発刊の言葉といたします。

平成17年4月

徳島県中学校教育研究会数学部会
会 長 井 上 肇

目 次

(第1学年)

- 1 文字の式（文字の式の利用）……………新野中学校 井村 俊吾 ……1
- 2 方程式（方程式の利用）……………阿波中学校 川井 茂美 ……3
- 3 比例と反比例（比例のグラフ）……………吉野中学校 川真田 摂也 ……5
- 4 平面図形（基本の作図）……………大麻中学校 島尾 裕介 ……8
- 5 空間図形（平面と直線・2直線の位置関係）……………三加茂中学校 寒川 芳裕 ……11

(第2学年)

- 1 連立方程式（連立方程式の導入）……………北井上中学校 富永 智也 ……13
- 2 一次関数（方程式とグラフ）……………川島中学校 木藤 宏之 ……17
- 3 図形の調べ方（角度を求める）……………一字中学校 平田 京子 ……19
- 4 図形と合同（平行四辺形になる条件を使って）……………海部中学校 野村 充男 ……21
- 5 確率（確率の意味）……………石井中学校 小林加代子 ……25

(第3学年)

- 1 式の計算（式の計算の利用）……………富田中学校 前田 年世 ……27
- 2 平方根（平方根の乗法…除法）……………城西中学校 川尻 隆之 ……30
- 3 二次方程式（二次方程式とその解き方）……………徳島中学校 栗田 恭史 ……32
- 4 関数 $y = ax^2$ ……………上勝中学校 村上 裕一 ……36
- 5 図形と相似……………相生中学校 櫻井 篤史 ……40